

想定対象学生：地球システム科学科
修得単位合計：30
修了レベル：レベル3
履修モデルタイトル：地球システム科学とデータサイエンス
当該履修モデルを通じて学生に学修させたい内容： ・数学の基礎と地球システム科学への応用 ・データ分析手法の修得 ・データサイエンスによる社会課題の解決

想定対象学生：都市・交通デザイン学科
修得単位合計：33
修了レベル：レベル3
履修モデルタイトル：都市・交通課題を解決するデータサイエンス
当該履修モデルを通じて学生に学修させたい内容： ・動態シミュレーションのために必要なデータ収集方法や分析手法 ・都市・交通に関する課題解決のためのデータ処理モデルの設計手法 ・社会モデリングのためのデータの利活用の重要性

想定対象学生：材料デザイン工学科
修得単位合計：25
修了レベル：レベル3
履修モデルタイトル：材料デザイン工学のデータサイエンス
当該履修モデルを通じて学生に学修させたい内容： ・材料の構造・機能・性質の分析に必要なデータ収集・解析方法 ・材料プロセスの分析に必要なデータの収集・解析方法 ・材料の設計・利用に必要なデータの収集・解析方法

履修学年	科目名	内容番号	単位	修得単位
必 3年	データエンジニアリング基礎	II, III	1	1
必 3年	人工知能基礎		1	1
3年	リモートセンシング学	I	2	2
3年	地球物理学実験IIA	III	1	1
3年	地球物理学実験IIB	III	1	1
3年	地球物理学実験IIC	III	1	1
3年	地球物理学実験IID	III	1	1
必 3年	地域デザインPBL	III	2	2
必 3年	科学者・技術者倫理と知的財産	II	2	2
必 2年	データサイエンス応用	I, II	2	2
2年	地球情報学	I, III	2	2
2年	地球計算機実習A	III	1	1
2年	地球計算機実習B	III	1	1
2年	地質学実験	I, III	2	2
2年	地球物理学実験I	III	2	2
必 2年	データサイエンス発展	I, II, III	1	1
必 1年	データサイエンス基礎	I, II, III	1	1
1年	線形代数	I	2	2
1年	微分積分	I	2	2
1年	応用数学	I	2	2

履修学年	科目名	内容番号	単位	修得単位
必 3年	データエンジニアリング基礎	II, III	1	1
必 3年	人工知能基礎		1	1
3年	防災と情報	II	2	2
3年	構造・材料実験	III	2	2
3年	地盤・水理実験	III	2	2
必 3年	地域デザインPBL	III	2	2
必 3年	科学者・技術者倫理と知的財産	II	2	2
3年	データ解析応用(仮)	II, III	2	2
必 2年	データサイエンス応用	I, II, III	2	2
2年	計算機工学(仮)基礎	I	2	2
2年	都市と交通の計画学基礎	II	2	2
2年	応用数学	I	2	2
必 2年	データサイエンス発展	I, II, III	1	1
必 1年	プログラミング実習(Python)(仮)	I	1	1
必 1年	データサイエンス基礎	I, II, III	1	1
1年	線形代数I	I	2	2
1年	線形代数II	I	2	2
1年	微分積分I	I	2	2
1年	微分積分II	I	2	2

履修学年	科目名	内容番号	単位	修得単位
必 3年	データエンジニアリング基礎	II, III	1	1
必 3年	人工知能基礎		1	1
3年	材料デザイン工学実験A	III	1	1
3年	材料デザイン工学実験B	III	1	1
3年	材料デザイン工学実験C	III	1	1
3年	材料デザイン工学実験D	III	1	1
必 3年	地域デザインPBL	III	2	2
必 3年	科学者・技術者倫理と知的財産	II	2	2
必 2年	データサイエンス応用	I, II	2	2
2年	計算材料学I	I	2	2
2年	計算材料学II	I	2	2
2年	応用数学	I	2	2
2年	工学基礎実験	I, II	1	1
必 2年	データサイエンス発展	I, II, III	1	1
必 1年	データサイエンス基礎	I, II, III	1	1
1年	線形代数I	I	2	2
1年	線形代数II	I	2	2
1年	微分積分	I	2	2